

☆☆

☆ たましい

☆ コード1 : 0 6 3 1 ファイル : h 4 版 : * * * 区分数 : 0 2

☆ 表記 : 魂, 霊

☆☆

[慣用句等]

のような

のように

慣用表現 三つ子の魂百まで。
一寸の虫にも五分の魂。
仏つくて魂入れず。
～魂 (たましい) を見せる。

他合成語 1

他合成語 2 大和－ (たましい) , まけじ－ (たましい) , つら－ (たましい)

備考 <関> 0 1 は生命の源泉。0 2 は人間やその作品の価値の源泉。
 <他> そのものにとって、非常に大切なもののことを、「～は～の魂 (だ) 。」の形で言い表す。例：刀は武士の魂。

[区分 0 1 / 0 2]

表記 魂 (たましい) , 霊 (たましい)
意味記述 人の肉体の内部にあり、精神的活動をつかさどり、生命のもととなるとして捉えられているもの。
意味素性 1 A B S
用例 1 人は死ぬと肉体からたましいが抜けるといわれている。
連体文例
被連体例 人の魂, 支社の魂, 先祖の魂, 犬の魂。
被連体文例
S 文例
S 卜文例
副文例
サ変文例
述 1 文例
述 2 文例 1
述 2 文例 2
述 2 文例 3
述 2 文例 4
異音同語
参照語

[区分 0 2 / 0 2]

表記 魂 (たましい) , 霊 (たましい)

意味記述 その人が出せる限りの精神的な力。
意味素性 1 A B S
用例 1 彼はこの作品に魂を打ち込んでいる。
連体文例 絵画や彫刻といった創作活動は魂の打ち込みである。
被連体例 あの職人の魂, 職人の魂, 不屈の魂。
被連体文例
S 文例
Sト文例
副文例
サ変文例
述 1 文例
述 2 文例 1
述 2 文例 2
述 2 文例 3
述 2 文例 4
異音同語
参照語

* たましい

* 区分番号 : 0 1 / 0 2 素性数 : 1

* 表記 : 魂 (たましい) , 霊 (たましい)

* 意味記述 : 人の肉体の内部にあり、精神的活動をつかさどり、生命のもととなるとして捉えられているもの。

* 意味素性 1 : A B S 用例 1 : 人は死ぬと肉体からたましいが抜けるといわれている。

[意味情報 1 / 1]

素性 A B S

関連 | 同義

関連 | 類義 霊魂

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4 肉体 (にくたい)

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ ニ | ★ | ガ | ある, ない。

ニ | ★ | ガ | 宿る, 戻る。

| ★ | ガ | 救われる, 救済される。

(体) カラ | ★ | ガ | 抜ける, 抜け出る。

(天国) ヘ | ★ | ガ | 昇って行く。

動詞 | ヲ
ガ | ★ | ヲ | 持つ, 失う, 入れ替える。
ガ | (死者の / 先祖の / …) ★ | ヲ | 呼ぶ, まつる。
ガ, (悪魔) ニ | ★ | ヲ | 売る, 売り渡す, ささげる。
ガ | (人の / …) ★ | ヲ | 奪う, ゆさぶる。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副ニ

形容 | ガ | (乙女の / …) ★ | ガ | 美しい, 醜い。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副ニ

名詞 | ガ | (子供の / …) ★ | ガ | 清らかだ, 純粋だ。

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -の平和, -の平安, -の安らぎ, -のうめき, -の渇き, -の叫び, -の奥底, -の奥, -の中, -の内, -の記録, -の表現, -の持主。

NPOナ ×

NPOノ / ナ ×

連体文例 彼は自分の家庭で魂の安らぎを得ることができなかった。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <所有者> {高等生物など} 彼の-, 人の-, 死者の-, 亡者の-, 先祖の-, 犬の-。

ノNPO補

〜ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 3]

合成語要素 たましい

要素表記 魂 (たましい), 霊 (たましい)

補足

合成 | 名前

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ ガ, ニ | ★ | ヲ | こめる, 入れる, 打ちこむ, 傾ける。

動詞 | ニ ガ | (職人の / …) ★ | ニ | 触れる。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ ーの打ち込み。

NPOナ ×

NPOノ / ナ ×

連体文例 絵画や彫刻といった創作活動は魂の打ち込みである。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <主体> あの職人のー, あの学生のー。

<種類> 職人のー, 学者のー。

<性質> 不屈のー。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 2]

合成語要素 たましい

要素表記 魂 (たましい), 霊 (たましい)

補足

合成 | 名前

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

[形態情報 2 / 2]

合成語要素 こん

要素表記 魂 (こん)

補足 #

合成 | 名前

合成 | 名後 闘-, 精-, 入-, 心-

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他